百間排水口に係るデジタル技術等を用いた情報発信業務
公募型プロポーザルに関する質疑回答（令和7年8月6日時点）

番号	質問項目	質問内容	回答
1	仕様書3 (1)	コンテンツの数は、いくつくらいを想定されていますか？	デジタルコンテンツについては、1～2本程度の制作を想定していますが、企画提案の内容を踏まえて決定します。
2	仕様書3 (1)	コンテンツが動画や音声の場合、1つのコンテンツの時間はどれくらいを想定されていますか？	1分30秒～2分程度を想定していますが、企画提案の内容を踏まえて決定します。
3	仕様書3 (1)	デジタルコンテンツとは、具体的に何を指しますか。	VR、AR、CGアニメーション等の技術を用いたコンテンツを想定していますが、企画提案の内容を踏まえて決定します。
4	仕様書3 (1)	デジタルコンテンツの内容として、写真+文面といった静止画で展開していく手法、動画で見せていく手法、またAR（拡張現実）やメタバース（仮想空間）等を用いた手法ほか、さまざまな方向性が考えられますが、想定されている内容はございますでしょうか？	VR、AR、CGアニメーション等の技術を用いたコンテンツを想定していますが、企画提案の内容を踏まえて決定します。
5	仕様書3 (1)	デジタルコンテンツとして使用する技術に指定はありますか。	指定はありませんので、本業務の目的達成のために訴求力の高い手法をご提案ください。
6	仕様書3 (1)	デジタルコンテンツを利用する対象は誰を想定していますか。	百間排水口を訪れた方に利用いただくことを第一に想定していますが、現地学習を行う小学生の事前・事後学習等で広く活用いただくことも想定しています。
7	仕様書3 (1)	基本仕様書3 業務内容(1) 百間排水口に係るデジタルコンテンツ制作 ・コンテンツには次の内容を含むこと基本とする。 ア 水俣病発生当時の風景 イ 水俣病発生当時と現在の地図（地形）の比較 とありますが、下記のデータを提供頂くことは可能でしょうか。 ア：水俣病発生当時の風景が分かる写真や映像 など イ：発生当時の地図データ	水俣病発生当時の風景が分かる写真や映像、発生当時の地図データの収集・提供は県が行います。

百間排水口に係るデジタル技術等を用いた情報発信業務
公募型プロポーザルに関する質疑回答（令和7年8月6日時点）

番号	質問項目	質問内容	回答
8	仕様書3 (2)	「制作したコンテンツをWEB上で公開する」とありますが、WEBサイトの構築、運営も業務に含まれていますか。	制作したデジタルコンテンツをWEB上で公開するために専用のWEBサイトが必要な場合は、WEBサイトの構築・運営も業務に含みます。この場合、翌年度以降のWEBサイトの維持・保守管理に必要な経費があれば、その見積明細を企画提案書に添付してください。 なお、県HPや無料動画配信サイト等、既存のWEBサイトを利用してデジタルコンテンツを公開できる場合は、WEBサイトの構築・運営は必要ありません。
9	仕様書3 (2)	WEBで公開するための手段も提案に含まれますでしょうか？ 想定される手段が念頭にございましたら、ご回答いただきたく存じます。	WEBで公開するための手段も提案に含まれます。想定される手段はNo.8のとおりです。
10	仕様書3 (2)	「公開は、令和8年(2026年)3月2日(月)までに公開すること。なお、契約期間中は受託者が運営・保守管理を行うものとする」とありますが、契約期間終了後の運営・保守管理は熊本県が行うという解釈でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 ただし、WEBサイトの構築、保守管理等についてはNo.8のとおりです。
11	仕様書3 (2)	契約期間終了後の修正に関しての費用に関しても、見積に含むべきでしょうか？	契約期間終了後の修正に係る費用については、翌年度以降に見込まれる経費として、見積明細を添付してください。
12	仕様書3 (3)	案内板の素材や大きさ以外の設定（厚みや重さ、フェンスへの取付方法）に関しては、具体的な指示はございますでしょうか？	具体の指示はありませんが、台風等に耐え得る仕様としてください。
13	仕様書3 (3)	現地に来てコンテンツを確認するということは、スマートフォン/タブレット/パソコン等の現地以外で確認するコンテンツとの何らかの違いを設けるべきでしょうか？	百間排水口を訪れた方に利用いただくことを第一に想定していますが、現地学習を行う小学生の事前・事後学習等で広く活用いただくことも想定しています。 現地にいる方、現地にいない方の両方にアプローチできる手法の企画提案を希望します。
14	仕様書3 (4)	資料の提供に関して、県が保有されている写真や動画などはどれくらいあるのでしょうか？	県は写真等の資料を保有していないため、水俣市立水俣病資料館や民間団体が保有する資料を活用する予定です。
15	仕様書3 (4)	それらの資料に関する著作権などは、県が保有されているのでしょうか？	県が著作権を保有しているものはありません。

百間排水口に係るデジタル技術等を用いた情報発信業務
公募型プロポーザルに関する質疑回答（令和7年8月6日時点）

番号	質問項目	質問内容	回答
16	仕様書 5 イ	デジタルコンテンツの引き渡しはどのように行いますか。	成果物として、デジタルコンテンツのデータファイル（電子磁気媒体）をご提出いただきます。
17	仕様書 6 (1)	「委託業務に係るすべての著作権は県に帰属するもの」となっていますが、コンテンツ内に写真家の撮影した写真を使用する場合、コンテンツ内での使用権の使用許諾を受託者が得るが、写真家の著作に関する著作権は写真家にあり譲渡はされない、という解釈でよろしいでしょうか。	仕様書 6（1）は、本業務の成果品に対する著作権の規定であり、コンテンツ内で使用する映像・写真・音楽等の第三者が権利を有する著作物については、お見込みのとおりです。
18	実施要領 6（1）	実施要領 6 参加申込み（1）提出書類 についてですが、熊本県の入札参加資格を有している場合は、エからケに掲げる書類の提出を省略することができるかとあります。参加資格を有していることをどういった形でお伝えすればよいでしょうか。	熊本県の入札参加資格の有無は、水俣病保健課において確認しますので、資格を有していることの申出は不要です。
19	実施要領 8（1）	実施要領 8 企画提案書の提出（1）提出書類 ア 企画提案書（様式 6）に、※企画提案内容は A4 用紙 15 枚以内とありますが、表紙、目次、裏表紙などは、提案内容ではないので枚数に入れないで良いでしょうか。	企画提案書（様式 6）に添付する提案内容の資料は、表紙等を含む合計枚数を A4 用紙 15 枚以内としてください。
20	実施要領 8（2）	実施要領 8 企画提案書の提出（2）提出部数 正本 1 部、副本 6 部とありますが、正本と副本の特別な違いはありますか。例えば、副本は会社名などが分らないようにするなど。	正本と副本で特別な違いはありません。同じ内容で作成してください。
21	実施要領 10	実施要領 10 プレゼンテーションの実施 についてですが、当日の参加人数制限はございますでしょうか。当社は 3 名での参加を想定しております。	会場の都合上、プレゼンテーション参加者は 4 名までとします。